

別紙：組み込みデータ型対応表 (DB2-PostgreSQL)

属性	DB2			PostgreSQL				備考
	データ型	単位	備考	データ型	サイズ	単位	備考	
文字	varchar	byte	長さは、1 ~ 32,672 の範囲で指定	varchar (n)			上限付き可変長	PostgreSQLは文字数指定だが、DB2はバイト数指定
	char	byte	長さは、1 ~ 32,672 の範囲で指定	char (n)			空白で埋められた固定長	PostgreSQLは文字数指定だが、DB2はバイト数指定
	long varchar	byte	最大長 32 700 の可変長文字	text			可変長(最大1GB)	1GBを超える場合は、ラージオブジェクトを使用するか、外部ファイルに保存する。
	clob	byte	ラージ・オブジェクト・ストリング	text			可変長(最大1GB)	
	dbclob	2バイト文字1個を1文字と数えた値	2 バイト文字ラージ・オブジェクト・ストリング 最大長を 2 バイト文字の数で指定 最大サイズが2バイト文字1,073,741,823個	text			可変長(最大1GB)	
	graphic	文字	固定長漢字文字列	text			可変長(最大1GB)	
	vargraphic	文字	可変長漢字文字列	text			可変長(最大1GB)	
long vargraphic	文字	16,350文字までの可変長漢字文字列	text			可変長(最大1GB)		
真数	decimalまたはdec		固定小数点 数値の精度 (総桁数) 1から31 位取り0から数値の精度までの範囲	decimal	可変長	固定小数点	小数点前までは131072桁、小数点以降は16383桁	精度とスケールに応じてPostgreSQLのデータ型を指定する。 ( <a href="http://www.postgresql.jp/document/9.2/html/datatype-numeric.html">http://www.postgresql.jp/document/9.2/html/datatype-numeric.html</a> ) ・真数・numeric型は、非常に大きな桁数で数値を格納でき、正確な計算を行えるため、通貨金額やその他正確性が求められる数値には numeric 型を推奨。 ただし PostgreSQL の numeric は算術演算パフォーマンスが悪いため、大きな桁数が必要な場合は、integer、bigint型を使用する。
	numericまたはnum		固定小数点 数値の精度 (総桁数) 1から31 位取り0から数値の精度までの範囲	numeric	可変長	固定小数点	小数点前までは131072桁、小数点以降は16383桁	
	smallint		整数データ	smallint	2バイト	整数データ	整数 (-32768~+32767)	
	integerまたはint		整数データ	integer	4バイト	整数データ	整数 (-2147483648~+2147483647)	
	bigint		整数データ	bigint	8バイト	整数データ	整数 (-9223372036854775808~9223372036854775807)	
概数	real		単精度浮動小数点	real	4バイト	単精度浮動小数点	6桁精度	PostgreSQL内部ではfloat(1)からfloat(24)をrealとして受け付け、float(25)からfloat(53)をdouble precisionとして受け付ける。(精度指定のないfloatはdouble precision)
	float		倍精度浮動小数点数	float	4、8バイト	浮動小数点	精度 (2進数53桁)	
	double precision		倍精度浮動小数点数	double precision	8バイト	倍精度浮動小数点	15桁精度	
日時	date		日付	date	4 バイト	日単位		
	time		時刻	time	8 バイト			
	timestamp		日付と時刻	timestamp [ (p) ] with time zone	8バイト		日付と時刻両方、時間帯付き 4713 BC~294276 AD (1μ秒、14桁)	
	BLOB	byte		bytea			可変長のバイナリ列(最大1GB)	1GBを超える場合は、ラージオブジェクトを使用するか、外部ファイルに保存する
バイナリ その他	xml			xml				